【川内小学校】通学路対策箇所図

危険箇所：1　凡例
〈危険箇所の状況〉
・歩道が無く、路側帯が狭い上、カーブになっている。
〈対策内容〉
・グリーンベルトの設置
・児童への交通安全指導の継続

危険箇所：2　凡例
〈危険箇所の状況〉
・信号無視をする車が多く、赤信号でも止まらない。
〈対策内容〉
・横断旗の補充
・児童への交通安全指導の継続
・道路の破損箇所修繕済み

危険箇所：4　凡例
〈危険箇所の状況〉
・車やバイクが白線ギリギリのところで止まるので通学中の児童や中高生とぶつかりそうで怖い。
〈対策内容〉
・警察官による街頭指導の継続、通学の時間帯の警ら
・児童の交通安全指導の継続

危険箇所：3　凡例
〈危険箇所の状況〉
・学校正門入り口は建物による遮蔽により見通しが悪く、児童から見えにくい。その上に保育園の送り迎えと時間帯が重なるため交通量が増え危険。
〈対策内容〉
・児童の止まる位置に路面シール（止まれのステッカー）を設置済み
・路面標示・カラー舗装実施予定

この背景地図等データは、国土地理院の電子国土Web システムから配信されたものである。